

## 北朝鮮の国家戦略を解くカギがここにある、専門家必携の書 『北朝鮮の国家戦略とパワーエリート』完成

国家戦略問題研究所 主席研究委員 玄成日 著  
北朝鮮難民救援基金 翻訳



2012年12月、金正日書記が死去し、三男の金正恩が正式の後継者となった。金正日総書記の霊柩車につき従った4人の将官と若き後継者の後見人と見られた金正日総書記の義弟で政治局員、党行政部長の張成沢は粛清され、80歳を超える高齢の金基南と崔泰福だけが残った。

葬儀の様様をテレビ番組のVTRでみていた北朝鮮問題の専門家たちは、「8人の集団指導體制」で国家運営がなされると推測した。

しかし、その後の展開は全く予測を裏切るものだった。

著者はエリート外交官として権力の内部で働き、自分の父親は朝鮮労働党の幹部で党の中の党と呼ばれる労働党組織指導部の副部長を務めた。叔父は軍の次帥として金正日の側近を務めた。極めて特別な地位にあった著者により、北朝鮮の国家権力の実態が明かされる。

『北朝鮮の国家戦略とパワーエリート』  
A5版、431頁  
定価3000円＋税（240円）  
いよいよ9月27日より発売開始！

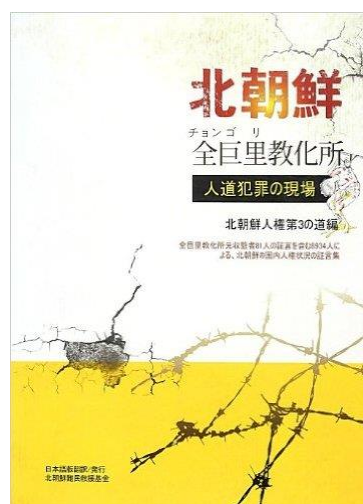
### ■前売り予約を実施中！割引特典あり！

- ・当基金に前売り予約を直接申し込まれた場合は、20%引き（2400円）＋税で販売いたします。
- ・会員及び会員の紹介で前売り予約の場合は、30%引き（2100円）＋税です。

### ■北朝鮮『全巨里教化所』も引き続き販売中！

- ・当基金で『全巨里教化所』B5版、160頁も定価2000円＋税（160円）で購入できます。

但し、会員及び会員の紹介があった場合は、20%引き（1600円）＋税です。



なお、送料はすべて当方で負担します。

お申込み先：北朝鮮難民救援基金 事務局  
TEL/FAX： 03-3815-8127  
E-mail： [nkkikin@hotmail.com](mailto:nkkikin@hotmail.com)

## ◆「北朝鮮の国家戦略とパワーエリート」 なぜ今、読むべきなのか

テレビを始めメディアに登場する北朝鮮問題専門家たちは、北朝鮮の分析をよく誤る。例えば 2012 年 12 月、金正日書記が死去した後、「8 人の集団指導体制」による国家運営を推測したが、その後の展開は予測を裏切った。後継者となった金正恩と 80 歳を超える高齢の党書記、金基南と崔泰福だけが残り、それ以外の 5 人は、粛清されてしまった。

そうした分析がなぜ誤るのか。それは北朝鮮の基本的な国家戦略を正しく理解していないからである。分析を間違えば、当然対処の仕方も間違ってしまう。

本書は、北朝鮮で超エリートの道を歩んできた著者が書いているだけに、北朝鮮の国家戦略の樹立と実行の過程を知ることができる。また拉致問題が北朝鮮の国家戦略として設定され、実行されたことも理解できる。

エリート外交官として権力内部で働くことが可能になったのは、自身の父親が「抗日革命烈士」であり、自分はその遺児という背景故に核心階層に広く根を張ることができたからである。

父親は解放後に万景台革命学院、政府護衛総局、東欧留学、労働党中央委員会組織指導部長、第一副部長、幹部部長、検閲委員長、道党責任秘書など権力の中枢に長年身を置いてきた。叔父の玄哲海は軍の次帥として金正日の側近を務め、著者が韓国に来た後も体制に忠誠を尽くし、最高権力者の信任を維持した。

こうした権力特権層家族であることから、著者は平壤南山高等中学校、金日成総合大学英文科を卒業、同大学の教員、外務省およびアフリカのザンビア駐在外交官として勤務する特権を享受し、その後韓国に亡命した。

本人自身の出生・学歴・経歴そのものが北朝鮮の幹部養成、選抜、登用と管理の実際を学ばせた。こうした体験を基本に北朝鮮を分析したところに本書の特徴がある。「これまでにない斬新な視点を提供した」と注目を浴びた所以である。

本書は 2007 年 8 月に韓国で出版され、この種の専門書としては珍しく 3 版を重ねた。今回日本語版を出すに当たっては、新たに金正恩体制の章を加筆し、本書の魅力である説得力と生命力を持ち続けるよう配慮した。■